



平和の誓い



9/7(日)・8(月) 6年生が長崎へ修学旅行に行きました。平和学習では、講師の溝浦 勝さんと出会い、貴重な被爆体験をお聞きすることができました。6年生は、当時の様子を、目と耳と「感じる心」で受け止めました。また、平和公園や原爆落下中心地などを巡るフィールドワーク、原爆資料館の見学を通して現地学習に取り組みました。さらに、長崎原爆追悼平和祈念館では、自分たちで平和集会を進め、追悼の祈りを捧げ、「平和な世界の実現のために、長崎の人々と共に考え、共に生きていくことを誓いました。屋外は厳しい暑さでしたが、真剣に学習に取り組む6年生の姿が印象的でした。

めざす児童像

夢に向かって自ら学ぶ児童



- ①学力向上
- ②「高森の学び」の推進
- ③英語教育の充実
- ④読書活動の充実

めざす児童像① かしこく 「夢に向かって自ら学ぶ児童」

本校では、校訓「かしこく なかよく たくましく」を基に「めざす児童像」を設定して育成を図っています。

「かしこく」では、「夢に向かって自ら学ぶ児童」を目指して、左図の①～④の重点努力事項を中心に取組を進めています。

特に「③英語教育の充実」については、文部科学省から授業時数特例校の指定を受け、新たに教育課程を編成し、「高森ふるさと学(総合的な学習の時間)」の中に、「CLILオンライン英語プログラム」を位置づけています。

3～6年生のCLIL学習では、授業を担当する外国語教育指導員の先生方の指導のもと、オンラインでつながったネイティブの講師と英語を使った学習活動に意欲的に取り組んでいます。

また、1・2年生は、外国語教育指導員の先生方の指導による英語学習に取り組んでいます。